



令和 2 年 3 月 4 日

関係者 各位

一般財団法人

日本モーターサイクルススポーツ協会

全日本選手権「J-GP3 チャレンジクラス」「J-GP3 特別参戦枠」の規則変更について
この案内は、本年 1 月 14 付けで公示した内容を国内競技規則の条項No.を付けた案内になります。
国内競技規則と合わせてご確認ください。

国内競技規則書 付則 5 全日本ロードレース選手権 特別規則
規則追加事項 ・ ・ ・ 青字部分

3-5 特記事項		(p120~121)	
3-5-2 全日本選手権 J-GP3 は以下に示す表のクラス構成で開催される。			
タイトル	クラス名称	参加資格と年齢	技術仕様
全日本選手権	J-GP3	MFJ 国際ライセンス所持者 および FIM インターナショナルライセンス 所持者 年齢 13 歳以上	付則 7 GP 規則適用
	J-GP3 チャレンジ	MFJ 国際ライセンス所持者 年齢 13 歳以上 19 歳以下 FIM ライセンス所持者は含まれない。	NSF チャレンジ規則適用 および車両とライダー重量適 用、データロガーの使用
対象外	J-GP3 特別参加枠	MFJ ジュニア・国内ライセンス所持者 年齢 12 歳以上 18 歳以下 大会ごと参戦資格を得たうえでの参加 承認されたもの	NSF チャレンジ規則適用

参加年齢は、満年齢を指し、最低年齢は、当該大会の予選日時点の満年齢を指す。
上限年齢は、2020 年 1 月 1 日時点の年齢を指す。

3-5-2-1 全日本選手権 J-GP3 のタイトルは、J-GP3 と J-GP3 チャレンジクラスの選手によって
決定する。全日本ポイント・賞金は、J-GP3 クラス、J-GP3 チャレンジクラスの選手
に付与され、決勝レースの総合順位に応じて付与される
特別参加枠の選手には、全日本ポイント、賞金などは付与されない。特別参加枠の選手の
順位に応じた全日本ポイントは、空位とし以降の繰り上げは行わない。

3-5-2-2 J-GP3 チャレンジクラス

- 全日本ロードレース選手権 J-GP3 クラスに「J-GP3 チャレンジクラス」を設け、全日本
選手権第 6 戦オートポリス大会時点のチャレンジクラスのランキング最上位者 1 名に 20
21 年アジアタレントカップの年間参戦資格が与えられる。
ただし、アジアタレントカップの年間参戦経験者は除く。
- ランキング最上位者は、2020 年度のアジアタレントカップもてぎ大会のワイルドカード参
戦権も得ることができる。

3-5-2-2-2 J-GP3 特別参戦枠

3-5-2-3 特別参加枠の基準
参加条件：以下の 2 条件を基準に選抜を行う。

・地方選手権 HRC NSF250R チャレンジの参加者であること。

- ・ **優先順位 1** 出場を希望するサーキット（大会）の設定基準タイム（2020年は全日本選手権 J-GP3 クラスのコースレコードの 105%）以内で走行した公式記録※（地方選手権の予選または決勝リザルト）を提示可能なライダー。
- ・ **優先順位 2** 筑波、鈴鹿（フルコース）、もてぎ（フルコース）のコースレコード 105% 以内の実績者は、他大会の参戦申請することができる。
（地方選手権の予選または決勝リザルト）を提示可能なライダー。

優先順位は、優先順位 1 を優先し、空きの参戦枠が生じた場合、優先順位 2 を採択する。

3-5-2-4 MFJ 推薦枠

J-GP3 チャレンジクラスおよび J-GP3 特別参戦枠の参戦者のうち、全日本選手権第 2 戦から第 6 戦および鈴鹿選手権第 2 戦（5月 16-17 日）のうち 3 大会（異なるサーキットの大会）以上参加した者から最大 2 名をアジアタレントカップに推薦する場合がある。ただし、アジアタレントカップの年間参戦経験者は除く。

以上